



市長発表2

令和8年3月6日

各報道機関支局長 様

富士宮市長

(件名) 学校給食費の負担軽減		(担当) 教育部 学校給食センター 総務係 担当氏名 川村 有香 電話 0544-59-2131 内線 -	
セールス ポイント	国の交付金を活用し、令和8年4月から小学校の学校給食費を実質無償化します。		
【 ☐ 告知希望 ☐ 当日取材希望 】 (内容) 国は、学校給食費の抜本的な負担軽減（いわゆる給食無償化）対応として、公立小学校の児童1人当たり月額5,200円を学校給食費負担軽減交付金として交付することを決定しました。 これを受け、本市では、小学校の学校給食費の実費（月額5,640円）から当該交付金（月額5,200円）を除いた不足分（440円）について、保護者負担とせず、市が補助することにより、実質無償化する方針を決定しました。 なお、中学校の学校給食費については、今回の無償化の対象ではないため、これまでと同様に物価高騰分を市が補助し、保護者負担を据え置く方針とします。 (添付資料) 資料1			

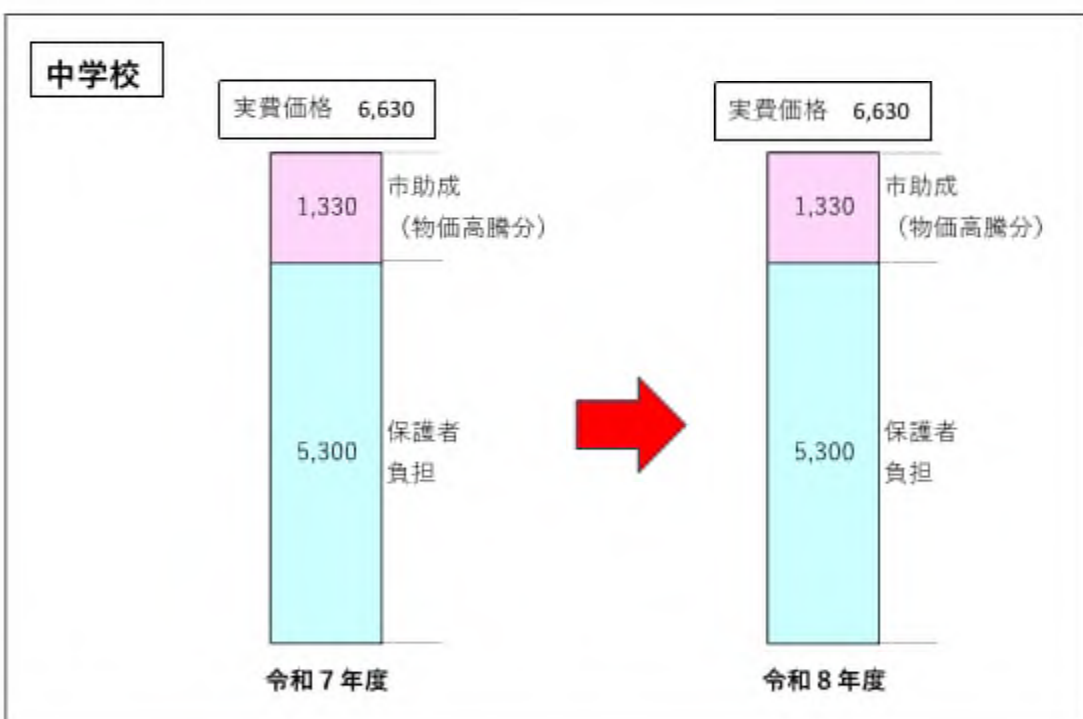
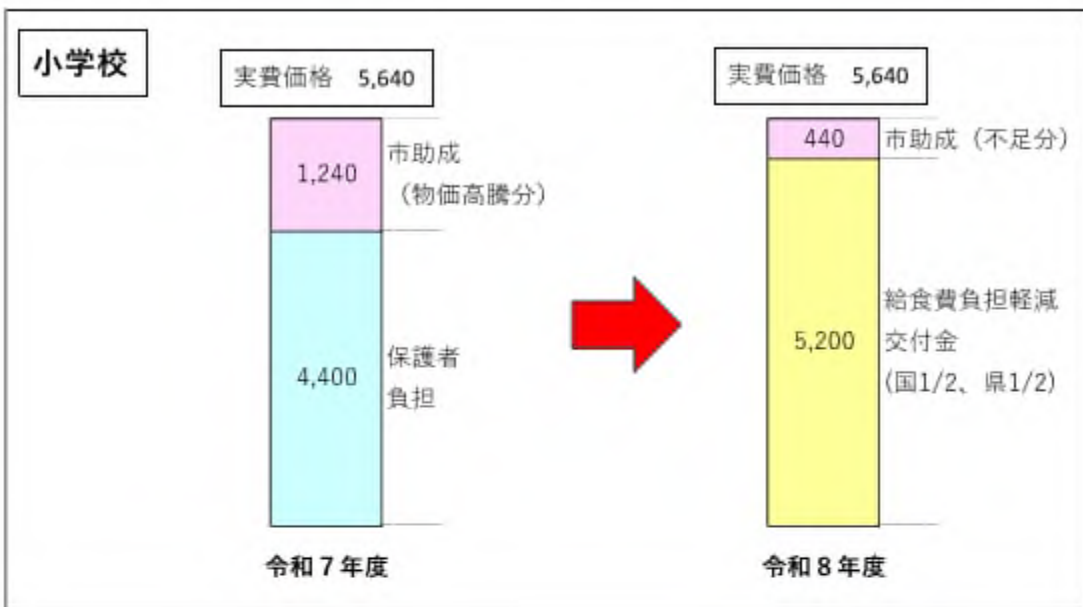
☒ 課長

☒ 係長

令和7年度と令和8年度の学校給食費の比較

資料1

※ 児童・生徒1人あたり月額（単位：円）



- 市助成分（物価高騰分、不足分）
- 保護者負担分
- 市町村給食費負担軽減交付金（県支出金）